1 体育の学習におけるルーブリック

2 ルーブリックを活用した評価の実際

3 成果と課題

1 体育の学習におけるルーブリック

2 ルーブリックを活用した評価の実際

3 成果と課題

1 体育の学習におけるルーブリック

■対象学年 6年生

■単元名

表現運動「よさこいソーラン」

- ・5・6年合同の取組 総勢240名
- ・人数的にも体制的にも、確実に見取れない。

 \downarrow

児童に評価規準を提示し、自己評価させれば, 見取れるのでは…

単元の流れ

1~2時間目

「静と動」「腰の位置」など、意識する部分を強調しながら踊る練習をする

ルーブリックづくり

3時間目

何を意識して踊るかが先に明確になっていないと, 児童自身が学習のゴールを意識できない

4~8時間目

授業後に自己評価

指導要領における評価規準 (表現部分)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動の行い方を理解しているとともに、表したい感じを表現したり踊りで交流したりしている。・フォークダンスでは、日本の民踊や外国の踊りから、それらの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊っている。	自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容や踊りの特徴を捉えた練習や発表・交流の仕方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	運動に積極的に取り組もうとし、互いのよさを認め合い助け合って踊ろうとしていたり、場の安全に気を配ったりしている。

国立教育政策研究所『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校体育】』(2020) p.109より引用

担任が考えたルーブリック

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	・止まるところでは止まって踊る・腰を低くして踊る	・自分の踊りを振り 返り,直すところを 直しながら踊る	・積極的に踊る
В	・止まるところでたま に動く ・腰がたまに高くなる ことがある	・自分の踊りをたまに 振り返り, 直すとこ ろを直しながら踊る	・積極的に踊ることも あるが, 受け身に なっている。
С	・止まるところや,腰 の位置を意識せずに 踊っていない	・自分の踊りを振り 返らずにただ踊って いる。	・受け身で,指示され たことしかしない。

単元の流れ

1~2時間目

「静と動」「腰の位置」など、意識する部分を強調しながら踊る練習をする

3時間目

ルーブリックの共通認識づくり

4~8時間目

授業後に自己評価

担任が考えたルーブリック

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Α	・止まるところでは 止まって踊る ・腰を低くして踊る	・自分の踊りを振り 返り,直すところを 直しながら踊る	・積極的に踊る
В	・止まるところでたま に動く ・腰がたまに高くなる ことがある	・自分の踊りをたまに 振り返り, 直すとこ ろを直しながら踊る	・積極的に踊ることも あるが, 受け身に なっている。
С	・止まるところや,腰 の位置を意識せずに 踊っていない	・自分の踊りを振り 返らずにただ踊って いる。	・受け身で,指示され たことしかしない。

ルーブリックの共通認識づくり



よさこいソーランは、どんなことができたら Aになりますか?

どっこいしょのときに腰を 下げて踊れてたらAじゃ ないかな



かけ声が迫力には欠かせないかから,大きな声でかけ 声をけているとAだと 思う

ルーブリックの共通認識づくり



つまり, ただ踊るだけではなくて, 直すところをチェックしながら考えて踊ると いうことですね!



児童とつくったルーブリック【A基準】

思

自分の踊りの直すところを意識して踊った

技

腰を低くして踊ることができた

技

ドッコイショのときと、「なおれ」の声がかかるまで止まることができた

技

声を出して踊ることができた



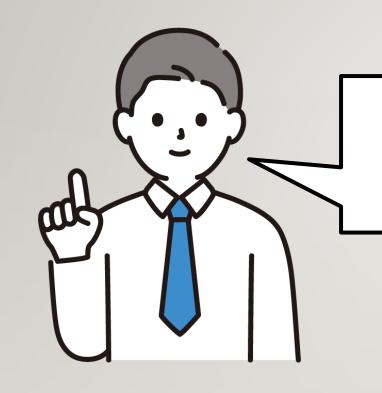
総合自己評価

ルーブリック

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Α	・止まるところでは止まって踊る・腰を低くして踊る・大きな声を出して踊って	・自分の踊りを振り 返り,直すところを 直しながら踊る	・積極的に踊る

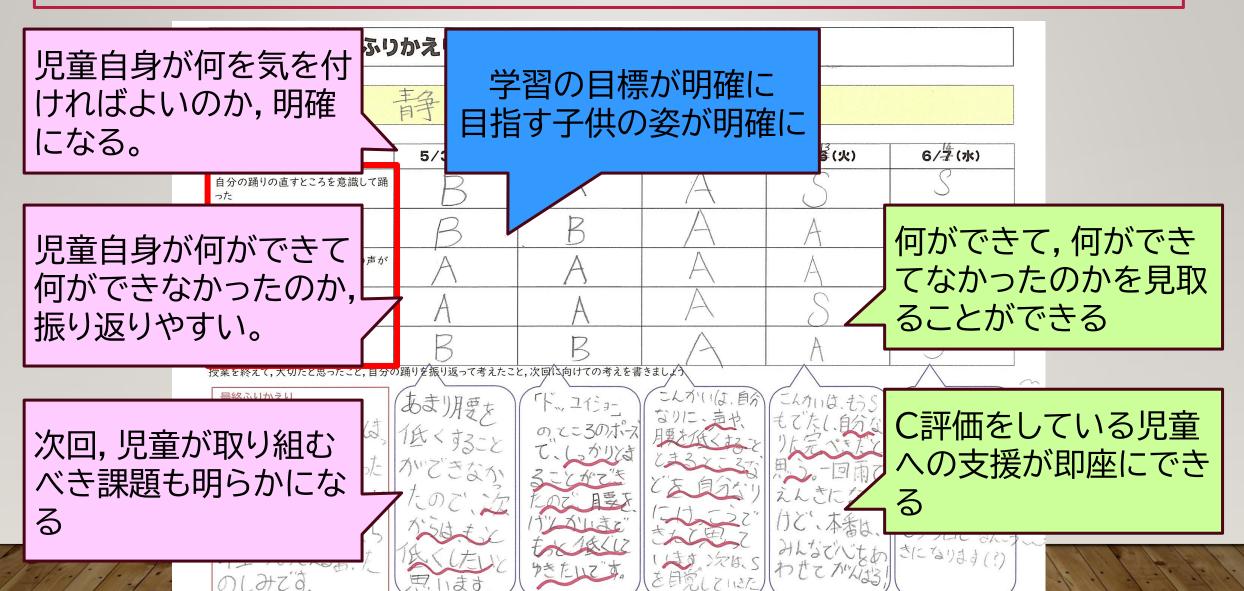
児童との共通認識づくりの過程で追加されることもある

	ことがある ・声を出して踊っている		
С	・止まるところや,腰 の位置を意識せずに 踊っていない ・声が出ていない	・自分の踊りを振り 返らずにただ踊って いる。	・受け身で,指示され たことしかしない。



実際にルーブリックを使おう!

ルーブリックをもとに学習を振り返る



1 体育の学習におけるルーブリック

2 ルーブリックを活用した評価の実際

3 成果と課題

2 ルーブリックを活用した評価の実際

- ■ふり返りシートの記述
- ■自己評価
- ■授業中のようす の3点から、ルーブリックを活用 して評価した。

児童①

	5/30(火)	5/31 (水)	6/5(月)	6/6(火)	6/7(水)
自分の踊りの直すところを意識して踊 った	A	A	S	S	SSS
腰を低くして踊ることができた	A	S	S	SSS	SSS
ドッコイショのときと,「なおれ」の声が かかるまで止まることができた	A	S	S	S	SSS
声を出して踊ることができた	À	A	A	A	SSS
総合自己評価	A	A	À	S	SSS

授業を終えて、大切だと思ったこと、自分の踊りを振り返って考えたこと、次回に向けての考えを書きましょう

ドルコイショのところできるといないでは、ないていてすることになっていてすることになっていてすることになっていてす

声きがはいますがないできますが、いまるのかもないできませんがあるからないできますがないできますがないできますがないできますがある。

はずかしかいまないまないです。

サルなさながることではない。あためには、声を出し、サルガには、声を出し、サルガにでからないという。

至一

ちょっとこけることによっていました。これではないのかっているオンリークンをしているオンリークンをしているないといっている。

ルーブリック

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	・止まるところでは止まって踊る・腰を低くして踊る・大きな声を出して踊っている	・自分の踊りを振り 返り,直すところを 直しながら踊る	・積極的に踊る
В	・止まるところでたま に動く ・腰がたまに高くなる ことがある ・声を出して踊っている	・自分の踊りをたまに 振り返り,直すとこ ろを直しながら踊る	・積極的に踊ることも あるが、受け身に なっている。
С	・止まるところや,腰の位置を意識せずに踊っていない・声が出ていない	・自分の踊りを振り 返らずにただ踊って いる。	・受け身で,指示され たことしかしない。

児童②

	5/30 (火)	5/31 (水)	6/5(月)	6/6 (火)	6/7 (水)
自分の踊りの直すところを意識して踊 った	Bt	SANE SESSE	B+	SS	555555555
腰を低くして踊ることができた	A	A	A	5	22222222
ドッコイショのときと,「なおれ」の声が かかるまで止まることができた	В	SANES	5	5+	555555 5955
声を出して踊ることができた	C+	B+	8-	A-	2222122
総合自己評価	B-	5-	В	5+	5555555555

授業を終えて、大切だと思ったこと、自分の踊りを振り返って考えたこと、次回に向けての考えを書きましょう

最終かりかえり

前回部であるだけでは、本番も大きないというできません。

ルーブリック

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	・止まるところでは・止まって踊る・腰を低くして踊る・大きな声を出して踊っている	・自分の踊りを振り 返り,直すところを 直しながら踊る	・積極的に踊る
В	・止まるところでたま に動く ・腰がたまに高くなる ことがある ・声を出して踊っている	・自分の踊りをたまに 振り返り,直すとこ ろを直しながら踊る	・積極的に踊ることも あるが、受け身に なっている。
С	・止まるところや,腰の位置を意識せずに踊っていない・声が出ていない	・自分の踊りを振り 返らずにただ踊って いる。	・受け身で,指示され たことしかしない。

児童③

	5/30(火)	5/31 (水)	6/5(月)	6/6(火)6/13	6/7 (水)分火
自分の踊りの直すところを意識して踊 った	A	A	A	A	. (1
腰を低くして踊ることができた	3	B	3	3	3
ドッコイショのときと,「なおれ」の声が かかるまで止まることができた	3		A		A
声を出して踊ることができた	A	A	A	A	A
総合自己評価	В	B		A	
受業を終えて,大切だと思ったこと,自分の	の踊りを振り返って考えたこ	と,次回に向けての考えを書	きましょう		
最終ふりかえり ち年生1こおしえ3とも	をひとしたり	まだしまるとこかあまりできれ	ないいいまますい	運動会び自	いつも糸東智し
むずかいと思ってた	Exilizers	なかったけいま	かんしかしか	かたちは親か	いかを来見たちに
けどいかいとかと	なないように	3-7-1-1	ちまとまりまいし	思ってる以上で	かんはっていた
たんだったしまりにから	53	かとうかきます	= 43	7341722	生色兒 1
ずれてもまりた		なかかからは		をからせたい	
かし、五年生かりしばれ		P 56			
)	/

ルーブリック

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	・止まるところでは・止まって踊る・腰を低くして踊る・大きな声を出して踊っている	・自分の踊りを振り 返り, 直すところを 直しながら踊る	・積極的に踊る
В	・止まるところでたま に動く ・腰がたまに高くなる ことがある ・声を出して踊っている	・自分の踊りをたまに 振り返り,直すとこ ろを直しながら踊る	・積極的に踊ることも あるが、受け身に なっている。
С	・止まるところや,腰 の位置を意識せずに 踊っていない ・声が出ていない	・自分の踊りを振り 返らずにただ踊って いる。	・受け身で,指示され たことしかしない。

■ふり返りシートの記述■自己評価■授業中のようす

を総合的に加味しないと、評価はできない

1 体育の学習におけるルーブリック

2 ルーブリックを活用した評価の実際

3 成果と課題

3 成果

- ①子どもがやる気をもって取り組める
- ②評価がしやすい!
- ③児童のつまづきが可視化されることで, 即座に支援できる
- ④評価の信頼性がある

3 課題

①ルーブリック…これで合っているのか?

②使用可能な単元とそうでない単元がある

③ルーブリックの共通認識づくりの時間確保